

「ワーコム」ブランド発表

真室川町在住の栗田幸太郎氏が開発した土壌改良・堆肥「ワーコム」の発表会が、県内各地、また、他県の利用者・ファンを集め開催されました。「ワーコム」は米の食味をアップする効果・特性を持ち、全国大会にて日本一の栄誉に輝いた阿部さん（真室川町）も使用しています。

栗田氏は更に、バイオを利用した簡易トイレ等も開発しており、現在、ダイオキシンの自然分解にチャレンジしており、今、最も注目を集める一人です。

平成17年3月20日



鮭川のきのこはガン予防に効く!?



鮭川きのこ生産組合員通常総会に出席いたしました。鮭川村のきのこの出荷額は米を上回っており、この日も関東圏より、市場、流通関係者を多数招いての会合となりました。当日は生産者関係のご婦人の皆様より、エリンギ・椎茸・舞茸等きのこ料理の実演・レシピをご披露いただきました。

きのこはガン予防に効果を持つと言われてます。皆様、たくさん召し上がって下さい。

平成17年3月5日

韓国・ソウル山形県事務所開設

4月1日、ソウルに山形県事務所が新たに開設されました。

仙台・ソウル便が毎日運航され、韓国からの観光客誘致、



ビジネスパートナーの発掘に向け、大いに期待するところです。また、事務所は宮城県事務所と同室になっており、協力し合うことで、一層の効果アップを目指しています。

駐在員は向かって左が、榎（まき）さん、右が、現地スタッフの金（キム）さんです。キムさんは富山大に3年間、留学した経験をお持ちで、日本語もOKです。

5月19日には齋藤知事、浅野宮城県知事が訪韓し、オープンセレモニーが開催されましたが、一足先に激励に行っていました。

平成17年4月4日

宮城県議会グリーンツーリズム研究会来形

遊佐（ゆさ）宮城県議会議員（赤い洋服の方）を代表とする研究会のメンバーが、県内（上山）のグリーンツーリズム農家を視察され、その後、議会に来訪され執行部より県内での進展状況の説明を受け、懇談会が行われました。



宮城県の場合、

都市型、どちらかと言うと安全安心の農作物を出すレストラン型、山形県内においては、農業体験して頂く宿泊型が多くなっているようです。

観光にしても、両県の連携は更に必要になり、そしてお互い良いところを伸ばし、補完し合うことが大事です。

平成17年6月15日

「どぶろく」誕生

舟形町は小泉内閣の提唱する構造改革特区に手を挙げ、「どぶろく」醸造販売の認可を受けました。

早速の試飲会を含めたPRのイベントが若鮎温泉で開催されました。

各報道機関、JR新庄駅長、ご指導いただいた最上川酒造の方々をお招きし、賑やかに、美味しく行われ、直接造っておられる舟形町長沢の斉藤さんのご努力に対し、改めて敬意を表したいと存じます。

「どぶろく」には2種類ありまして、ひとつは大吟醸にも負けないキリリとした「雪景色」、古代米をブレンドした、ちょっとまるやかなピンク色の「雪の華」があります。

しかし、お酒は好みがありますので、皆様におかれましては、どうかお試下さいませようお願いします。

平成17年6月16日



「わんぱく相撲」応援

新庄青年会議所主催の「わんぱく相撲大会」が戸沢小学校で開催され応援に行っていました。

私の息子も今年よりスポーツ少年団に入り、今、週3日、野球をやっており、家内と送り迎えや、キャッチボールの相手になっています。

8月の後半には校内の相撲大会もあり、週末は私より、息子さんの方が忙しく、苦笑いでおります。

応援の最中、負けて悔し泣きする子供をみると何故かホッとします、と同時に私までジーンと来てしまいます。

「競争は必要悪ではありません」

日本人はいつの時代から、競争を忌み嫌う風潮になってしまったのか？

ハングリー精神を失い、世界に置いてけぼりを喰らってしまう日本、どうするんだ!?

「教育こそ日本の生命線です」

平成17年5月22日



「後援会女性部研修」

今回は庄内地区へ、郡内7町村より約40名にて研修視察へ参りました。

写真は三川町にあります、県消防防災学習館での実施体験コーナーの消火器訓練、模擬地震体験や、地震時の地表液化現象についての説明などを受けまして、勉強させていただいたところです。

皆様も一度や二度は「火」でヒヤッとしたことがおありのようで、真剣に聞いておられました。

平成17年6月17日



いよいよ始まったトマト・アスパラガスの出荷

大蔵村のトマト・最上町のアスパラガスの生産が最盛期をむかえ、新しい集出荷施設での作業が30℃を越す暑さの中で行われています。

最新式のコンピュータ設備による流れ作業のため、習熟するまでにはご苦労があるようですが、皆様、ハリキッているようです。

「モスバーガー」さんにもご利用いただけるようになり、益々、力がはいります。

平成17年7月



JA山形もがみトマト出荷場

地方議会の連携プレー

最上町議会・金山町議会・舟形町議会とそれぞれ、一緒に東京へ要望活動に行きました。

私たち県議会議員は地元の町村議会と情報を共有しながら、連携プレーをすることが重要です。

市町村でやれること、県でやれること、国がすることを峻別し、どのようにすれば最も効果的に県民のためになるのか、自ら考え行動することが求められています。

そんなことを考えながら、「秘書」という職を経験したことが活かされればと思います。



阿部正俊参議院議員の事務所以最上町議会の皆さんと要望活動



発行者/伊藤重成
連絡先/〒999-4605
山形県最上郡舟形町長沢306
伊藤重成事務所
TEL.0233-33-2755
FAX.0233-33-2756
メール.nari-1855@lake.ocn.ne.jp

ホームページもご覧下さい。 <http://shigenari.us/>